

1.	②	11.	③	21.	①	31.	④	41.	④
2.	②	12.	①	22.	③	32.	④	42.	①
3.	①	13.	③	23.	①	33.	④	43.	④
4.	②	14.	④	24.	③	34.	③	44.	②
5.	③	15.	①	25.	③	35.	①	45.	②
6.	③	16.	③	26.	④	36.	①	46.	④
7.	②	17.	④	27.	①	37.	②	47.	③
8.	③	18.	④	28.	④	38.	②	48.	③
9.	③	19.	①	29.	④	39.	①	49.	②
10.	③	20.	①	30.	②	40.	③	50.	③

1.

解答 ②

【解説】

正解は②「A と B の両方」です。「both A and B」の形で、二つのもの A と B を指して「A と B の両方とも」という意味を表します。①「A か B のどちらか」は either A or B、④「A も B も～ない」は neither A nor B という表現になります。

2.

解答 ②

【解説】

正解は②「～について心配する」です。「worry about ～」で、人や物事について「心配する、気にする」という気持ちを表します。①「～を誇りに思う」は be proud of、③「～に驚く」は be surprised at、④「～に満足する」は be satisfied with などの表現があります。

3.

解答 ①

【解説】

正解は①「(広い場所) に到着する」です。「arrive in ～」は、国や都市、町のような、ある程度の広がりがある場所に「到着する」ときに使います。②「(狭い場所) に到着する」場合は arrive at を使います。この in と at の使い分けが大切です。③は leave from、④は pass です。

4.

解答 ②

【解説】

正解は②「～になりたい」です。「want to be ～」は、将来の夢や職業などについて「～になりたい」という願望を表す表現です。「want to do (～したい)」の応用で、do の代わりに be 動詞の原形 be が使われています。①は will be、③は should be、④は must be など表せます。

5.

解答 ③

【解説】

正解は③「in the afternoon」です。「in the afternoon」で「午後に」という意味になります。他の選択肢は、①「in the evening」が「夕方に、晩に」、②「at noon」が「正午に」、④「at night」が「夜に」です。in を使うのか at を使うのか、セットで確認しておくといいでしょう。

6.

解答 ③

【解説】

正解は③「～の隣に」です。「next to ～」で、「～の隣に」という位置を表します。「by ～」も同じ意味で使われることがあります。①「～の向かいに」は across from、②「～の近くに」は near、④「～の間に」は between です。

7.

解答 ②

【解説】

正解は②「家に帰ってくる」です。「come home」は、聞き手や話者のいる「家に帰ってくる」という、視点が家にある表現です。一方「go home」は、今いる場所から離れて「家に帰る（行く）」という表現です。この違いを理解しておきましょう。①は go home、③と④は stay at home に近いです。

8.

解答 ③

【解説】

正解は③「get off」です。「get off ～」で、バス、電車、飛行機などの公共交通機関から「降りる」という意味になります。反対に「乗る」は①「get on」です。②「get out」は車や部屋などから「出る」、④「get away」は「逃げる」という意味で、それぞれ使い分けが必要です。

9.

解答 ③

【解説】

正解は③「～して楽しむ」です。「enjoy」の後ろには、動詞の-ing 形（動名詞）が続き、「～することを楽しむ」という意味になります。finish と同じく、to do の形はとらないので気をつけましょう。①は be good at doing、②は hate doing、④は be interested in doing など表せます。

10.

解答 ③

【解説】

正解は③「arrive at ～」です。「arrive at ～」は、駅や建物など、比較的狭い地点に「到着する」ときに使います。①「arrive in ～」は国や都市など広い場所に使います。②「get to ～」は場所の大小を問わず使える口語的な表現です。④「reach to」は reach の後に to は不要です。

11.

解答 ③

【解説】

正解は③「目を覚ます」です。「wake up」は、眠っている状態から意識がはっきりして「目を覚ます」ことを意味します。①「起き上がる」の「get up」との違いをしっかりと理解しましょう。②「眠りにつく」は go to sleep、④「立ち上がる」は stand up です。

12.

解答 ①

【解説】

正解は①「～したい」です。「want to + 動詞の原形」の形で、自分が「～したい」という願望や希望を表すことができます。とてもよく使う基本表現です。②「～する必要がある」は need to do、③「～することができる」は can、④「～しなければならない」は must や have to do で表します。

13.

解答 ③

【解説】

正解は③「無料で」です。「for free」は「無料で、ただで」という意味の口語的な表現です。free には「自由な」という意味もありますが、この場合は「無料」です。①「景品として」は as a prize、②「自由に」は freely、④「確かに」は for sure などと言います。

14.

解答 ④

【解説】

正解は④「from A to B」です。「from A to B」で、場所や時間の範囲について「A から B まで」という意味を表します。非常に幅広く使える便利な表現です。他の選択肢は、①「between A and B」が「A と B の間に」、②「around A and B」は不自然な表現、③「over A and B」も不自然な表現です。

15.

解答 ①

【解説】

正解は①「例えば」です。「for example」は、具体的な例を挙げるときに使う「例えば」という意味の重要な表現です。文の途中や最後に使われます。②「ところで」は by the way、③「つまり」は that is、④「しかしながら」は however です。

16.

解答 ③

【解説】

正解は③「speak to ～」です。大勢の人に向かって話す、演説する場合や、誰かに一方的に話しかけるような状況で「～に話す」という意味で使われます。①「talk with ～」は「～と（対等に）話す」、②「hear from ～」は「～から便りがある」、④「tell about ～」は「～について教える、話す」という意味です。

17.

解答 ④

【解説】

正解は④「～に助けを求める」です。「ask (人) for help」で、「(人) に助け (help) を求める (ask for)」という意味になります。困ったときに使う大切な表現です。①は refuse to help、②は go to help、③は can help のようになります。

18.

解答 ④

【解説】

正解は④「コップ一杯の～」です。「a glass of ～」は、水やジュースなど、主に冷たい飲み物を数えるときの単位です。glass はガラス製のコップを指します。①「カップ一杯の～」は a cup of ～と言
い、主に温かい飲み物に使います。②は a bowl of、③は a plate of です。

19.

解答 ①

【解説】

正解は①「right now」です。「right now」は、now を強調して「たった今、まさに今、すぐに」という意味を表します。他の選択肢も似ていますが、②「just now」は「ついさっき」と過去のことを、③「right away」は「直ちに」と未来の行動を、④「for now」は「今のところは」という意味で、それぞれニュアンスが異なります。

20.

解答 ①

【解説】

正解は①「風邪をひく」です。「catch a cold」は、「風邪をひく」という動作を表す決まった表現です。動詞 catch を使うのがポイントです。②「病気になる」は get sick、③「けがをする」は get injured、④「熱がある」は have a fever と言います。

21.

解答 ①

【解説】

正解は①「～から帰ってくる、戻ってくる」です。「come back from ～」は、「～（場所）から帰ってくる」という意味です。from が「～から」という出発点を表しています。②「～へ出発する」は leave for、③「～に滞在する」は stay in/at、④「～を訪問する」は visit です。

22.

解答 ③

【解説】

正解は③「around the corner」です。「around the corner」で、「角を曲がったところに」という物理的な近さや、「間近に迫って」という時間的な近さを表します。just をつけると「すぐそこに」と強調されます。他の選択肢は、①「far away」と④「in the distance」が「遠くに」、②「over there」が「あそこに」と、少し離れた場所を指します。

23.

解答 ①

【解説】

正解は①「午前中に、朝に」です。「in the morning」は、一日のうち「午前中に」や「朝に」という時間帯を表す決まった言い方です。②「午後に」は in the afternoon、③「夕方に」は in the evening、④「夜に」は at night と言います。一日の時間帯を表す表現はセットで覚えましょう。at night だけ前置詞が違うので注意が必要です。

24.

解答 ③

【解説】

正解は③「in front of ～」です。「in front of ～」で、「～の前に、～の正面に」という位置関係を表します。他の選択肢は、①「in back of ～」が「～の後ろに」(behind ～とも言います)、②「next to ～」が「～の隣に」、④「under ～」が「～の下に」という意味です。位置を表す言葉はセットで覚えましょう。

25.

解答 ③

【解説】

正解は③「stay in」です。「stay in 〜」や「stay at 〜」で、ホテルや都市などの場所に「滞在する」という意味になります。他の選択肢は、①「live in」が「〜に住む」、②「visit to」は visit の後に to は不要で「〜を訪れる」、④「go at」は不自然な組み合わせです。

26.

解答 ④

【解説】

正解は④「How long」です。「How long 〜?」で、時間の「長さ」や物の「長さ」を尋ねることができます。他の選択肢も How を使った重要な疑問詞で、①「How many 〜?」が数えられるものの「数」を、②「How much 〜?」が数えられないものの「量」や「値段」を、③「How often 〜?」が「頻度」を尋ねます。

27.

解答 ①

【解説】

正解は①「a kind of 〜」です。「a kind of 〜」で、「〜の一種、〜の種類」という意味になります。「What kind of 〜?」で「どんな種類の〜?」と尋ねることもできます。同じ意味で a type of 〜 や a sort of 〜 と言うこともあります。他の選択肢は不自然な組み合わせです。

28.

解答 ④

【解説】

正解は④「slow down」です。「slow down」で、車や動作の「速度を落とす、スピードを緩める」という意味になります。①「speed up」は反対に「速度を上げる」です。②「stop now」は「今止まる」、③「go fast」は「速く行く」という意味です。

29.

解答 ④

【解説】

正解は④「a lot of 〜」です。「a lot of 〜」は「たくさんの〜」という意味で、数えられる名詞（books など）と数えられない名詞（water など）の両方に使えます。他の選択肢は、①「a few of」が「〜のうちの少し（数えられるもの）」、②「a little of」が「〜のうちの少し（数えられないもの）」、③「some of」が「〜のうちのいくつか」です。

30.

解答 ②

【解説】

正解は②「on vacation」です。「on vacation」で「休暇中で、休みをとって」という状態を表します。主にアメリカで使われる表現です。（イギリスでは on holiday が一般的です。）他の選択肢は、①「at business」は不自然な表現ですが「仕事で」なら on business、③「in summer」は「夏に」、④「for a week」は「一週間」です。

31.

解答 ④

【解説】

正解は④「get back」です。「get back」は、場所へ「戻る、帰り着く」という意味の他に、貸したものなどを「取り返す」という意味でも使われます。他の選択肢も back を使った重要表現で、①「take back」は「(買った物などを) 返品する、取り消す」、②「give back」は「～を返す」、③「put back」は「～を元の場所に戻す」です。

32.

解答 ④

【解説】

正解は④「A に引っ越す」です。「move to A」で、住む場所を「A に引っ越す」という意味になります。from B をつけて「B から A へ引っ越す」と言うこともできます。①「A を訪問する」は visit A、②「A に旅行する」は travel to A、③「A に滞在する」は stay in/at A です。

33.

解答 ④

【解説】

正解は④「look for」です。「look for ～」で「～を探す」という意味になります。探している「行為」を表します。結果として「見つける」は find を使います。他の選択肢も look を使った重要表現で、①「look at」は「～を見る」、②「look up」は「～を調べる」、③「look like」は「～に似ている」です。

34.

解答 ③

【解説】

正解は③「need to do」です。「need to + 動詞の原形」で、「～する必要がある」と、何かをする必要性を表します。他の選択肢は、①「can do」が「～することができる」、②「may do」が「～してもよい、～かもしれない」、④「will do」が「～するだろう、～するつもりだ」と、それぞれ違う意味を持つ助動詞の表現です。

35.

解答 ①

【解説】

正解は①「(人) の家に泊まる」です。「stay with ～」で、人の名前や人を表す言葉が後ろにきて、「～の家に泊まる、滞在する」という意味になります。②「(人) と一緒にいる」も stay with で表せますが、「泊まる」という意味で使われることが多いです。③「(人) を手伝う」は help、④「(人) を支援する」は support などです。

36.

解答 ①

【解説】

正解は①「look around」です。「look around」で、辺りを「見回す」や、店の中などを「見て回る」という意味になります。他の選択肢も look を使った重要表現で、②「look down」が「下を見る」、③「look up」が「上を見る、調べる」、④「look out」が「外を見る、気をつける」です。

37.

解答 ②

【解説】

正解は②「～に興味がある」です。「be interested in ～」で、物事に対して「興味がある、関心がある」という気持ちを表します。人の感情を表すので、-ed 形になるのがポイントです。①は be surprised at、③は be disappointed with、④は be satisfied with です。

38.

解答 ②

【解説】

正解は②「～へ帰ってくる、戻ってくる」です。「come back to ～」は、話している人や聞いている人のいる場所へ「戻ってくる」というニュアンスで使います。come（来る）のイメージが重要です。①「～から出発する」は leave from、③「～を通り過ぎる」は pass、④「～に到着する」は arrive at/in や get to です。

39.

解答 ①

【解説】

正解は①「～歳」です。「... years old」は、...の部分に数字を入れて年齢を表す決まった言い方です。例えば、10 歳なら「ten years old」となります。②「～年間」は for ... years、③「～歳未満」は under ... years old、④「～歳以上」は ... years old or older のように表現します。

40.

解答 ③

【解説】

正解は③「play catch」です。「キャッチボールをする」は、動詞 play を使って「play catch」と表現するのが決まりです。他の選択肢の do, have, make など使いません。スポーツやゲームを「する」ときは、play を使うことが多いですね。

41.

解答 ④

【解説】

正解は④「最初の日、一日目」です。「the first day」は、旅行やイベントなどの「最初の日、一日目」を指します。first は「1 番目の」という意味の序数です。①「最後の日」は the last day、②「次の日」は the next day、③「毎日」は every day です。

42.

解答 ①

【解説】

正解は①「help A with B」です。「help A with B」で、「A（人）の B（こと）を手伝う」という決まった言い方になります。前置詞 with を使うのがポイントです。他の選択肢のように for, to, from など使いません。

43.

解答 ④

【解説】

正解は④「out of 〜」です。「out of 〜」は、「〜の中から外へ」という動きや、「(在庫などが) 〜を切らして、なくなって」という意味で使われます。他の選択肢は、①「into 〜」が「〜の中へ」、②「onto 〜」が「〜の上へ」、③「off 〜」が「〜から離れて」という動きを表す前置詞です。

44.

解答 ②

【解説】

正解は②「写真を撮る」です。「take a picture」で「写真を撮る」という決まった言い方です。動詞 take を使うのがポイントです。①「絵をかく」は draw a picture、③「映画を観る」は watch a movie、④「音楽を聴く」は listen to music です。

45.

解答 ②

【解説】

正解は②「〜にさよならを言う」です。「say goodbye to 〜」で、「〜に別れの挨拶をする」という意味になります。①と③「〜によろしく/こんにちはと言う」は say hello to、④「〜にありがとうと言う」は say thank you to です。say を使った挨拶表現はセットで覚えましょう。

46.

解答 ④

【解説】

正解は④「like doing」です。「like + 動詞の-ing 形」で、趣味として「〜することが好きだ」という気持ちを表します。「like to do」という形もほぼ同じ意味で使えます。他の選択肢は、①enjoy は enjoy doing、②hope は hope to do、③start は start doing/to do の形をとるので、組み合わせが間違っています。

47.

解答 ③

【解説】

正解は③「be careful」です。「be careful」は「気をつけて、注意して」と相手に注意を促すときに使います。①「take care」も「気をつけて」という意味ですが、別れ際の挨拶として「元気でね」というニュアンスで使われることが多いです。②と④は不自然な表現です。

48.

解答 ③

【解説】

正解は③「for a long time」です。「長い間」という期間の長さを表すときは、前置詞 for を使います。他の選択肢のように in, at, on などはいけません。決まった言い方として覚えましょう。

49.

解答 ②

【解説】

正解は②「気分が良くなる」です。「feel better」は、病気や落ち込んでいる状態から「気分が良くなる、体調が良くなる」という意味です。better は good (良い) の比較級で「より良い」という意味です。①「気分が悪くなる」は feel sick/bad、③「元気になる」は cheer up、④「悲しくなる」は feel sad です。

50.

解答 ③

【解説】

正解は③「walk to ～」です。「walk to ～」で、「～（場所）まで歩いて行く」という意味になります。他の選択肢は、①「run to ～」が「～まで走って行く」、②「go by ～」が「～（交通手段）で行く」、④「come from ～」が「～出身である、～から来る」です。
